

同窓会会報の名称について 議事録の追記

H30.6.19

今回の総会で（6号議案）、審議した案件について追記します。

6年前（H24年度会報）から会員の皆さんに、ホームページ立ち上げや、会報誌のリニューアルを転機として、同窓会報の新名称を募集しておりました。

いただいた案件から、事務局で選定した、以下の4候補を提案させていただきました。

- ① 吉保会
- ② みおつくし
- ③ 桜庭会
- ④ 緑桜会

総会での審議で、

「H31年が阪南高校創立60周年に当たる。その時までには、会員の皆さんに、上記案件を見ていただき、さらに良い案があれば、出してもらって決めてもよいのではないか。」

との提案がありました。そこで、今回上記の4案を含め、さらに意見を出していただきたく、会員の皆様に、再度お願いすることになりました。

なお、役員会としては、次の2案が推薦されました。

- ③ 桜庭会
- ④ 緑桜会

各候補の選定理由

① 吉保会	② みおつくし	③ 桜庭会	④ 緑桜会
きっぽかい	みおつくし	おうばかい さくらばかい *	りよくおうかい
初代校長（吉川保先生）。 阪南の基礎を築いていただいた先生ですが、人名であり、新しい人にはなじみが薄い。	大阪市のシンボルであり、当高校にはなじまない。また、他の組織名にも多用されている。	正門前の桜が印象的であり、所在地が庭井町である。	阪南のシンボルカラーが緑であること、正門前の桜が印象的である。

*：読み方は、別途総会での審議対象

なお、上表を参考いただき、今年末（H30年12月末）までに、メール又はホームページにて、ご意見、ご応募をお願いします。